

# 施策評価シート （評価対象年度：平成30年度）

## 1. 基本的事項

① 施策名〔施策小〕	2 農業公園の充実	② 施策番号	3438
③ まちづくりの方向〔政策(章)〕	5 快適で活気にあふれ、環境にやさしいまち		
④ 基本施策〔施策大(節)〕	1 豊かな自然環境を維持・向上し、うるおいあふれるまちをめざします		
⑤ 基本的方向〔施策中〕	3 公園・緑地の整備		
⑥ 担当部名	⑦ 担当課名		
市民生活環境部	産業観光課		

## 2. 施策の現状把握

### [1] 施策の対象・意図

① 施策の対象(誰、何に対して施策を実施するのか)	農業公園、農業関係者・来訪者・市民
② 意図(対象をどのような状態にしたいのか。何を狙っているのか)	農業公園は本市の重要な観光資源の一つであり、来訪者や市民に農業や自然への理解を深めてもらえる、身近に自然にふれることのできる憩いの場であるため、イングリッシュ・ローズ・ガーデンのバラをはじめ花いっぱいの魅力ある公園づくりを目指す。
③ 環境(この施策を取り巻く状況はどのような状態なのか、また、国や府の動きはどのような状態で、今後どのように変化していくと考えられるか)	農業公園は農業や自然への理解を推進することを目的に農林水産省により提唱され、デンマークやドイツの農村をモデルに箱庭のように作ることが多く、地域の特性が加味されるのが特徴であった。近年、農業公園の在り方は自然よりとなり、保全されている自然の中へ人が入っていくという形での施設が増えている。

### [2] 施策指標及び推移

施策指標(成果指標)	単位	指標とした理由・考え方
① 農業公園年間利用者 計算式	人	農業公園の年間利用者数により農業公園の魅力づくりの進展が読み取れるため。
② 計算式		
③ 計算式		

指標名	単位	実績					目標		備考
		H28実績	H29実績	H30実績	R1見込	R2目標			
① 農業公園年間利用者	人	目標値				53,000	55,000		
		実績値	40,000	50,000	53,000	—	—		
		達成率							
②		目標値							
		実績値							
		達成率							
③		目標値							
		実績値							
		達成率							

### [3] 施策を構成する事務事業

事務事業名	成果指標					総事業費(千円)			事務事業評価結果		重点化
	指標名	単位	H29実績	H30実績	R1見込	H29実績	H30実績	R1見込	総合評価	今後の方針	
1 農業公園維持管理事業	利用者数	人	50,000	53,000	53,000	13,019	11,034	11,541	A	ア	◎
2 農業公園アクセス事業	バス乗車数	人	1,409	1,270	1,198	1,299	1,303	1,134	A	ア	○
3											
4											
5											
6											
7											
8											
計	2					14,318	12,337	12,675			

### 3. 施策の評価

評価の視点	説明・コメント等
①本施策の意図すること(目的)は、上位施策(施策中)の達成にどのように貢献しますか。 (施策所管課等としての考えをお示ください。)	イングリッシュ・ローズ・ガーデンのバラをはじめ花いっぱいの魅力ある公園づくりを行うことは、市民に農業や自然への理解を深めてもらい、自然にふれあい、憩いと交流の機会をつくることにつながり、上位施策である公園・緑地の整備に貢献する。
②本施策で設定した指標から何が読み取れますか。 (2[2]の表の数値の推移から分析できることをお示ください。)	バラ園がオープンして6年目、来訪者数も横ばい状態となり、新たな農業公園の自然を活用した公園づくりが必要である。
③本施策において市民、団体等との役割分担や市の関与は適切ですか。 (施策所管課等としての考え(理想と現実)をお示ください。)	役割分担を行いながら、農事組合法人「かるがもの里」やデビット・オースチン・ローズス株などと連携を図っているが、市民(団体)等との関わりが少ないため、今後は取り入れていく必要がある。
④施策を構成する事務事業は適正ですか。 (2[3]を踏まえ、施策目標に対し事務事業にずれはないか、数は適正かについて考えをお示ください。)	事務事業の内容から、適正に構成されている。
⑤施策を構成する事務事業の中で重点化及び縮小化についてどのように考えますか。 (2[3]において、◎、○、▲とした理由をお示ください。)	維持管理事業については、多くの方に来園してもらうため、公園の維持管理を常に行い、公園を美しく保つ必要があり、アクセス事業については、本農業公園へのアクセス方法としては、車が主で市内の駅からのバス等のアクセスもないため、ローズフェスティバルの時期には多くの来園者が来園し、駐車場が満車になり渋滞が起きるため、市内の駅などからの臨時バス運行が必要であり、重点化すべきと考える。

### 4. 一次評価(所管課評価)

	評価(A~D)	課題等	A: 施策達成に向けた取組や展開などが大変評価できる B: 施策達成に向けた取組や展開などが適切に行われている C: 施策達成に向けた取組や展開などが適切に行われているものの、改善の余地がある D: 施策達成に向けた取組や展開などが不十分であり、改善の余地が大いにある
一次評価	C	農業公園は、市民や来訪者の憩いと交流、自然との触れ合いの場であり、市の観光資源のひとつでもある。そのため、今後、季節ごとに咲く花を植栽するなどの工夫が必要。	

### 5. 改革、改善案

即時的対応 (すぐに取り組む改善案)	農業公園内の市管理区域において市民(団体)と協働による四季折々の花を植栽できるよう検討する。
短期的対応 (1、2年のうちに取り組む改善案)	市民(団体)と協働しながら、農業公園を常に美しく、四季折々の花が咲く公園として維持できるよう管理していく。
中長期的対応 (3~5年をめぐりに取り組む改善案)	—

### 6. 二次評価(行革・財産活用室評価)

	評価(A~D)	課題等	A: 施策達成に向けた取組や展開などが大変評価できる B: 施策達成に向けた取組や展開などが適切に行われている C: 施策達成に向けた取組や展開などが適切に行われているものの、改善の余地がある D: 施策達成に向けた取組や展開などが不十分であり、改善の余地が大いにある
二次評価	B	ローズフェスティバルが開催される時期には、他府県からも来客があり、大いにぎわい公園施設としては一定の成果がみられる。 年間をとおして利用者が見込まれるよう関係団体等と連携し取組を進められたい。	